

会報

しんせき

第 6 4 号

平成29年11月5日

発行責任者

新関コミュニティ協議会

会長 小島清彦

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新関コミュニティ協議会：新潟市秋葉区下新364-1 TEL0250-47-4640

(新関コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。)



大勢のご来場ありがとうございました

新関コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。

ふれあい祭り特集



反省を生かし、毎年少しずつ変化を持たせながら開催しております。

今年は次の点に留意して開催しました。

- ①外の広場をより開放的にしてみました。
- ②喫茶コーナーを広げにし、皆様が歓談しやすいようにしました。
- ③新関コニ協の1年の活動を映像（プロジェクターを使って）で流してみました。
- ④和風の雰囲気を出すため、茶会の会場を和室に戻しました。
- ⑤作品室の飾り付けでは、静の部分と動の部分に分けてみました。（奥に静・手前に動）
- ⑥準備から後始末まで、地域のボランティアから手伝っていただきました。

皆さんいかがだったでしょうか。ご意見、感想をお寄せください。

前日準備



外会場のテント設営



いもの皮むき



コンニャク煮仕込み



全員で腹ごしらえ

前日は、大勢の地域ボランティアさんから手伝っていただきました。お陰さまで準備作業は



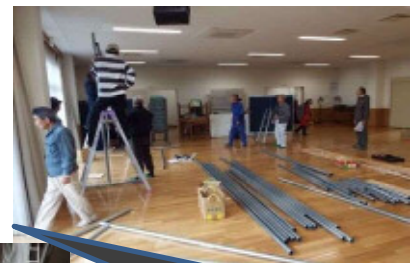
大いにはかどりました。

いざ本番



午前9時、さっそく地域の皆さまがご来場くださいました。年々、お客様の出足が早くなり、しかもお昼過ぎまで賑わいが途切れることなく続いています。

コミ協名物のコンニャク、綿あめ、ポップコーンの無料提供では、スタッフ不足するくらいに盛況でした。



「なるほど、こういう仕掛けだったのか・・・」作品の展示会場設営に納得していただきました。





六郷民具展開催

11月4日



六郷自治会では失われつつある民具や農具など住民の協力を得て「六郷民具展」を地元公会堂で開催しました。

農家の物置や小屋などに、かつては重要だった民具や農具などが保管され眠ったままのものがたくさんあると聞いていますが、機械化が進んだ今日、そのほとんどは、無用に等しくなっています。

今回の展示の目的は、これらを今のうちに紹介し記憶にとどめ、さらには先人の苦労や知恵を再認識したいという思いからでしょうか。

懐かしいものがたくさんありました。一堂に保存出来たらいいのですが…

新潟茶摘み倶楽部による 小口茶収穫祭行われる



小口 「茶もみ唄」

へお茶をもむなら わさないように
葉打ちころがし 突き練りまでは
かわき具合に 力を入れよ
芯の水切り 軽回転に
しばし玉どき 炉上になさい
そこで中上げ 焙炉の掃除
次により切り こてもみ切りで
アー改良セ改良セ

へふた手返しの 葉摘い術は
三手に拾い手 残さぬように
粉がでたらな デングリかけよ
色や香味の 変らぬように
次度が高けりや 手早くもみゃれ
仕上げもみには 板すりこくり
腕に自慢の 趣向を添えて
アー改良セ改良セ

去る11月5日、新潟茶摘み倶楽部による小口茶収穫祭が新関コミセンで行われ、小口紅茶の試飲、また、お茶の手もみ（DVD）の上映や新津茶・小口茶などの歴史などが紹介されました。

お茶に関心のある方々が多く集まり、好評を博しました。紅茶はいかがでしたか。

金屋運動広場第二多目的広場の工事 進捗状況について



地元新郷屋地域との説明会

除草や雑木が伐採された新郷屋の土置き場



- 10月5日、行政側と経過や見通しについて話し合う
- 10月中頃、工事の概要について行政から回覧文書配布
- 11月17日、地元新郷屋地域との説明会開催

懸案の土置き場が除草され、整備に向けた工事が始まります。

今後の工事予定としては、平成28年3月までには盛土等終了 → 3月からは敷砂利、→ 「あきはなび」終了後は災害復旧用ブロックの作成の場として活用（1年ほど）

老連通信



小口和楽会表彰される(会長：天野洋市氏)

小口和楽会では新会員加入促進活動に積極的に取り組み、組織の増強に多大なる貢献をしたことが評価され、この度新潟市老人クラブ連合会並びに秋葉区老人クラブ連合会から表彰されました。(天野氏入会当初は約50名：現在80名余に達する。)